

教科書編集部便り

クリティカルな読みの力

～幅広い観点から、自分の意見を形成する

新しい学習指導要領では、いくつかの指導事項が新設されました。その中の一つに「読むこと」の指導事項である「自分の考えの形成」があります。

PISA 調査では、日本の生徒たちの「クリティカルな」読みの力が十分でないことが指摘されました。クリティカルには、「批判的。評価する。批評する。」という意味があります。「批判」という言葉には、ややマイナスのイメージが伴うようで、これまで、クリティカルな読みの指導があまり行われてこなかったような気がします。しかし、クリティカルな読みの力とは、決して否定的な読みばかりを学ばせるということではありません。例えば、同じ作者の作

品を読んだり、同じテーマを扱った作品を読み比べたりといったことから、自分なりの読みの観点を立てられるようになります。そのようなところから評価しながら読む力や、批評できる力の育成が図られていくのではないのでしょうか。

好きな本を読むときなどに、読んで楽しむことに加えて、少し意識的に、書き手である作者のものの見方や考え方が表れている部分に着目してみると、そして、読み手である自分がそのときに感じた共感、疑問、批判などの、ものの見方や考え方に広げていくことが、幅広い観点に立ったクリティカルな読みの力を向上させるための練習になっていくと思います。

お知らせ

移行期関連資料について

弊社ホームページ（光村チャンネル）に、移行期関連資料が掲載されています。ぜひご活用ください。

<http://www.mitsumura-tosho.co.jp/Data/ikou/>

移行措置期間における年間指導計画資料の作成にあたって	移行措置期間に、どのようにして年間指導計画を立てたらよいのか、そのポイントを示した資料です。
----------------------------	--

単元系統一覧表	現行の単元系統一覧表に、新規で加わった項目を赤字で示しました。
---------	---------------------------------

指導事項配列表	現行の指導事項配列表に、新規で加わった項目を赤字で示しました。
---------	---------------------------------

学習指導要領 新旧対照表	新旧の学習指導要領を並べて表示し、変更された部分や、新規で加わった点をわかりやすく示しました。
-----------------	---

年間指導計画	現行教科書の単元・教材について、時数や扱い方が変わることをわかりやすく示した年間指導計画資料です。
--------	---

平成21年度版教科書 正誤訂正箇所

■国語2 P.130 脚注

原文	訂正
人口は二千百人ほど。	人口は四千六百人ほど。

※イースター島の人口の増加により、
本文を修正いたしました。

■学習指導書2下 P.267 下段

	原文	訂正
13行目	借り…連用形	借り…未然形
19行目	「教え」の解答の後に い(る) …(ア行)上二段活用 未然形 が入ります。	

申し訳ございませんが、ご指導の際ご留意くださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご感想、取り上げてほしいテーマなどがありましたら、ぜひ広報部までお寄せください。お待ちしております。

F A X 03-3493-5483

E-mail koho@mitsumura-tosho.co.jp